

BLUE ECONOMY EXPO @ Suruga Bayの開催
海洋関連産業の世界的拠点形成に向けて



**BLUE
ECONOMY
EXPO**
@Suruga Bay

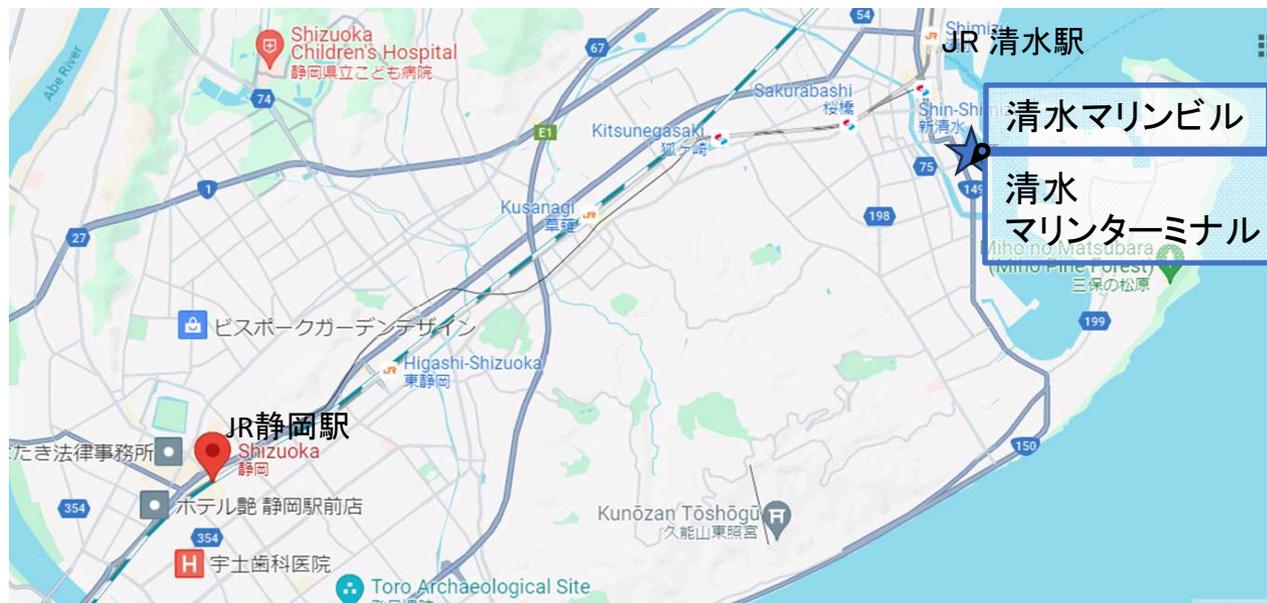
2024年7月17日(水)、18日(木) 開催

<BLUE ECONOMY EXPO @ Suruga Bay 開催概要>

1 開催時期 2024年7月17日(水)、18日(木)

2 開催会場

静岡市清水区内
(清水マリビル内、
清水マリンターミナル内)



3 主催等

主催：
(一財)マリンオープン
イノベーション機構

共催：静岡県、静岡市、
(一社)海洋文化・研究拠点化推進協議会
超スマート社会推進コンソーシアム 他

(1) 展示会[清水マリンターミナルで開催]

◇開催期間:2024年7月17日(水)~18日(木)

◇開催会場:清水マリンターミナル 2F多目的ホール

◇展示等の概要

- ・多種多様な海洋関連産業に取り組む企業・アカデミア等が一堂に会する場を提供

海洋観測・見える化/水産業スマート化/陸上養殖/ブルーカーボン/

船舶自動化/水中ドローン/水中通信 等

- ・出展企業・アカデミア等目標数:50団体

◇出展ブースの概要

[基本サイズ] 270cm×270cm 3方に壁面 机・椅子2脚 社名を表記
照明、電源あり wifi対応

- ・会場内で、出展企業・アカデミア等によるプレゼンの場を提供
- ・会場内に、出展企業・アカデミア等と関心ある企業・VC等とのマッチングの場を提供

(2)海の未来会議@駿河湾 [清水マリビルで開催] (※講演テーマはいずれも仮置き)

<第1日(17日(水))>(12:40~17:30)

◇メインセッション:「人も自然も豊かで持続可能な社会の実現 ~海洋の課題と解決に向けて~」

【基調講演】 笹川平和財団 角南理事長 「海洋の課題と解決に向けた取組」

【基調講演】 東北大学教授 藤田香氏 「ネイチャーポジティブ経営の動向」

【基調講演】 (株)N-ARK代表取締役 田崎有城氏

「海洋国家日本を実現する水上/海上スマートシティ事業」

<意見交換>

◇サブセッション1:「ブルーエコノミーに係る海外の取組と日本の現状」

【事例発表】 TMABlueTech Matt Classen(米国) 「TMA (参加企業) の取組」 (調整中)

【事例発表】 BTCA参加クラスター代表者 (ポルトガル) 「取組紹介」 (real)

【事例発表】 ノルウェー大使館 Kristin Iglum大使 (real)

「海洋産業への取り組みと北極海への国際的取り組み」

【事例発表】 サウジアラビア/台湾/オーストラリア …各国の取組状況について (real/WEB)

【取組報告】 内閣府総合海洋政策推進事務局 「我が国のブルーエコノミーへの取組」

<意見交換>

◇サブセッション2:「ブルーエコノミー推進の拠点形成に向けて

~テストベッドとしての駿河湾~」

【取組報告】 静岡市 難波市長 「静岡市が取り組む駿河湾・海洋DX先端拠点化プロジェクト」

【プレゼン】 早稲田大学教授(静岡理工科大学)高橋桂子氏 「駿河湾マリンインフォマティクス」

【プレゼン】 東京工業大学教授 阪口啓氏

「超スマート社会推進コンソーシアムのスマートオーシャンへの取組み」

◆ (別会場にて) 交流会

(2)海の未来会議@駿河湾[清水マリビルで開催] (※講演テーマはいずれも仮置き)

<第2日(18日(木))>(9:50~12:30)

◇サブセッション3:「ブルーエコノミーを支える技術の進展とマーケットの期待」

(1) 国、研究機関、大学等の取組

【プレゼン】 JAXA 第一宇宙技術部門チーム長 富井直弥氏

「持続的かつ安心・安全な海洋デジタル未来社会を支える
SAMRAI衛星ミッションについて」

【プレゼン】 水産研究・教育機構理事長中山一郎氏

「海洋大国日本を支える次世代水産システムの創造力」

【プレゼン】 京都大学 植田充美氏「大型藻類にかけるヘッドライトとテールライトの夢」

(2) 産業界の取組と投資サイドの認識

【プレゼン】 NTT代表取締役副社長川添雄彦氏

「Breakthrough Innovation for Blue Economy -IOWN-」

【プレゼン】 沖電気工業(株)「OKIが取り組む海洋の見える化」

【プレゼン】 三井住友銀行 佐藤正一氏「金融機関におけるブルーエコノミー市場での取組」

【プレゼン】 Beyond Next Ventures 有馬暁澄氏「ブルーテックスタートアップへの期待」

<意見交換>

◇サブセッション4:「ブルーエコノミー進展を支える人材づくり」

【プレゼン】 JAMSTEC理事長 大和裕幸氏・STEAM推進課 市原盛雄氏

「JAMSTECが取り組む海洋STEAM教育」

【取組事例】 九州工業大学 石井和男氏「水中ロボコンを通じた人材育成の試み」

◇クロージングセッション:全体報告

<海の未来会議 終了>

(3)ブルーエコノミー ローカルエリアネットワーク会議[清水マリンターミナルで開催]

(18日(木)13:30 ～ 15:30 海の未来会議終了後)

- 1 参加者（調整中）
横浜市、神戸市、佐世保市、函館市、
長崎県、山口県、福島県

静岡県、静岡市、MaOI機構
- 2 開催概要 各自治体等の取組紹介と意見交換（今後のネットワーク構築）

(4)その他(併催事業)

実証フィールドとしての清水港を活かした併催イベントを開催

- ◆Ocean Biz 2024(国内外の水中ドローンの展示・デモンストレーション)
- ◆SDGsアクアリウム(お魚)トラック移動水族館